

ご挨拶

東京都立足立特別支援学校のホームページをご覧いただき、ありがとうございます。

本校の校長として、4年目の学校経営にあたります。鈴木 常義(すずき つねよし)です。どうぞ、よろしく願いいたします。

本校は、高等部単独の知的障害特別支援学校で、普通科と職能開発科の二つの学科を設置しています。職能開発科は、東京都特別支援教育推進計画（第一次実施計画）に基づき、平成19年に設置された普通科職業コースの実績のもと、軽度から中度の生徒を対象とする新たな職業学科として、平成26年に東京都で初めて本校に設置されました。都内全域を通学区域とし、入学にあたっては「適性検査」と「面接」による選考を行う、企業就労100%を目指す学科です。

体育健康教育推進校として2年目の発表に向けて、人生100年時代を活躍し続けることができる人材育成「TOKYO ACTIVE PLAN for students」にもあるように、本校生徒の卒業後の自立に向けて、健康な身体を維持する知識や技能を育みます。

令和6年度は、新入生51名を迎え、普通科103名、職能開発科60名、合計163名の生徒が、同じ校舎で、ともに学びます。二つの学科の協働による相乗効果が発揮できるよう、教職員一同精一杯努めてまいります。

ホームページでは、日常の学習や学校行事などの様子をご紹介します。特に今年度は、教員一人一回以上の授業紹介を行います。X(旧Twitter)やTeamsを活用した情報発信とともに、ご覧いただき、本校の教育活動へのご理解を深めていただければ幸いです。

今後とも、皆様方のご理解とご支援、よろしくお願い申し上げます。

令和6年4月



東京都立足立特別支援学校長

鈴木 常 義